

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院循環器小児科科で実施している研究へご協力をお願い

**1. 研究課題名**

重症 Ebstein 病の胎児期～新生児期管理のポイント

**2. 対象となる方**

2006年1月～2023年12月に当院で診断、管理した、重症 Ebstein 病の方

**3. 研究の目的**

Ebstein 病は心臓の中の三尖弁の形成に異常があり、閉鎖出来なくなるため心不全を来すことがある疾患ですが、その中でも重症 Ebstein と呼ばれる病態は、胎児期から既に心不全に陥り、死亡率も高く、出生の時期、新生児期の管理など、特殊な判断、管理を要求されます。これを研究、解明することによりよりよい予後につながっていくことが期待される。

**4. 研究期間**

2023年12月（倫理審査委員会承認後）～2024年12月31日（予定）

**5. 研究に使用する情報の種類**

診療情報等：診断された在胎週数、胎児期の状態（胎児心不全の程度）、出生週数、出生体重、出生後の管理・治療内容、予後

**6. 研究組織**

当院のみでの研究になります。

**7. 研究責任者**

広島市立広島市民病院循環器小児科 主任部長 中川直美

**8. お問い合わせ先**

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院循環器小児科 中川直美